

社会福祉法人 みずほ厚生センター

こどもデイサービスかがやき

支援プログラム

作成日：令和7年2月3日

法人理念

一人ひとりの尊厳を守り

「共育・共生」の地域づくりに貢献する

事業所情報

事業所名

こどもデイサービスかがやき

営業時間・サービス提供時間

13：30～17：30（放課後）

10：00～16：00（長期休暇）

送迎実施の有無

有り

支援方針

【将来を見据えた支援】

- ・ 高学年の児童が利用するため、卒業後を見据えた社会性の向上を目的とした活動を提供します。
- ・ 長期休暇などに外出、買い物学習などをし、外出先でのマナー、食事のマナー、お小遣いの使い方などを学びます。

【家族支援】

- ・ 児童の様子を、送迎時や電話連絡、その他の連絡ツールを活用し情報共有します。
- ・ 相談があった際は、電話以外にも直接保護者様とお会いし面談を行います。

【地域支援・地域連携】

- ・ 関係各所と連携することで児童の心身の成長と暮らしを支えます。
- ・ 定期的に地域貢献活動（地域の清掃）をし、開かれた事業所を目指しています。

【信頼関係作り】

- ・ 信頼関係を築き、児童の心身の状態を把握し、安心できる場所の提供に努めます。
- ・ 一人ひとりの発達段階に応じた関わり、支援をします。

【職員の質の向上】

- ・ キャリアパス研修の実施や自己研鑽を推奨し、人間性、専門性の向上に努めています。年間計画において様々な研修を受けています。

活動内容

【調理】 簡単なおやつ作りをし今後一人でもお家などで作れる練習をします。

（ホットケーキ、クッキー、焼きそば、春巻き、クレープなど）

【製作】 様々なものを作り、児童一人ひとりの創造力を大切にしています。

（七夕の作品、ハロウィンの衣装作り、書き初め、鬼のお面作りなど）

【サイエンス】 実験を通して子どもたちのワクワク、ドキドキ体験。

（スノードーム、ペットボトルで雲づくり、鏡で光のリレー、泥水のろ過実験など）

上記以外にも、10種類程度の活動項目があり、毎回違った内容の活動をしています。

本人支援 5領域

【健康・生活】

- ・ 利用日、一日の流れ、活動内容など、視覚で自主的に確認できるよう促します。
- ・ 心身の状態を自分でも把握できるよう「気づき」や「相談」ができるよう支援します。
- ・ 令和6年度より新たに追加した活動「LAT（ラット）」

活動目的は「人生を楽しく豊かにするための情報や工夫を知り自立に向けた支援」をします。

【運動・感覚】

- ・ 個別活動、集団活動において、身体の使い方、感覚を遊びの中に取り入れ楽しく習得できるよう目指しています。
- ・ 児童の発達状況に応じた運動機能向上を目的とした活動の提供をしています。
- ・ 製作などの活動を通して、児童の手先の可動性（操作性）、など感覚統合を支援します。

本人支援 5領域

【認知・行動】

- ・職員が見守りを行う中で児童が主体的に「おしえる」「おしえられる」をできるよう支援します。
- ・集団活動を通して、協調性を育み、助け合いを大切にしています。
- ・具体的な伝え方のモデルを大人が示し、児童が提案しやすい環境を整えます。

【言語・コミュニケーション】

- ・経験を積み重ねる中で、言葉以外でも本人の強みを活かしたコミュニケーション手段の獲得を目指しています。
- ・児童一人ひとりの意思決定を尊重しています。
- ・会話を通して、相手に自分の気持ちを伝える機会を作り、コミュニケーション方法を学ぶことができるよう支援します。

【人間関係・社会性】

- ・年齢に応じた人との関わり方や、人との適切な距離感を掴めるよう支援します。
- ・周りが見本を示し「挨拶」「ありがとう」「ごめんなさい」「教えて下さい」「困っています」など今後も対人関係に必要な言葉を自分から言えるよう支援します。
- ・社会のマナーを伝え、その習得ができるようサポートしていきます。

【家族支援】

- ・送迎時や電話連絡、その他の連絡ツールを活用し情報共有します。
- ・電話以外にも直接保護者様とお会いし面談を行います。

【移行支援】

- ・移行先で児童が安心して過ごすことができるよう情報提供をします。
- ・必要に応じて、社会資源についての説明をしていきます。

【地域支援・地域連携】

- ・関係各所と連携することで児童の心身の成長と暮らしを支えます。
- ・地域貢献活動（地域の清掃）をし開かれた事業所を目指しています。

【職員の人材育成】

- ・キャリアパス研修の実施や自己研鑽を推奨し、人間性、専門性の向上に努めています。
- 年間計画において様々な研修を受けています。

【主な行事等】

- ・季節ごとのイベント：花見、七夕、水遊び、ハロウィン、クリスマス、節分など四季折々の季節を楽しみます。
- ・外出先：外食、公園、体育館、ドライブ、ボーリング、など楽しみながら外出先でしか学べない体験をしています。

こどもデイサービスかがやき 支援プログラム

法人理念		一人ひとりの尊厳を守り「共育・共生」の地域づくりに貢献する		作成日：令和7年2月3日	
支援方針		【将来を見据えた支援】高学年の児童が利用するため、卒業後を見据えた社会性の向上を目的とした活動を提供します。長期休暇などに外出、買い物学習などをし、外出先でのマナー、食事のマナー、お小遣いの使い方などを学びます。 【家族支援】 児童の様子を、送迎時や電話連絡、その他の連絡ツールを活用し情報共有します。相談があった際は、電話以外にも直接保護者様とお会いし面談を行います。 【地域支援・地域連携】関係各所と連携することで児童の心身の成長と暮らしを支えます。定期的に地域貢献活動（地域の清掃）をし、開かれた事業所を目指しています。 【信頼関係作り】 信頼関係を築き、児童の心身の状態を把握し、安心できる場所の提供に努めます。一人ひとりの発達段階に応じた関わり、支援をします。 【職員の質の向上】キャリアパス研修の実施や自己研鑽を推奨し、人間性、専門性の向上に努めています。年間計画において様々な研修を受けています。			
営業時間		13:30～17:30（放課後）	10:00～16:00（長期休暇）	送迎実施の有無	有り（白杵市内）
支援内容					
本人支援	健康・生活	・利用日、一日の流れ、活動内容など、視覚で自主的に確認できるよう促します。 ・心身の状態を自分でも把握できるよう「気づき」や「相談」ができるよう支援します。 ・令和6年度より新たに追加した活動「LAT（ラット）」活動目的は「人生を楽しく豊かにするための情報や工夫を知り自立に向けた支援」をします。			
	運動・感覚	・個別活動、集団活動において、身体の使い方、感覚を遊びの中に取り入れ楽しく習得できるよう目指しています。 ・児童の発達状況に応じた運動機能向上を目的とした活動の提供をしています。 ・製作などの活動を通して、児童の手先の可動性（操作性）、など感覚統合を支援します。			
	認知・行動	・職員が見守りを行う中で児童が主体的に「おしえる」「おしえられる」をできるよう支援します。 ・集団活動を通して、協調性を育み、助け合いを大切にしています。 ・具体的な伝え方のモデルを大人が示し、児童が提案しやすい環境を整えます。			
	言語 コミュニケーション	・経験を積み重ねる中で、言葉以外でも本人の強みを活かしたコミュニケーション手段の獲得を目指しています。 ・児童一人ひとりの意思決定を尊重しています。 ・会話を通して、相手に自分の気持ちを伝える機会を作り、コミュニケーション方法を学ぶことができるよう支援します。			
	人間関係 社会性	・年齢に応じた人との関わり方や、人との適切な距離感を掴めるよう支援します。 ・周りが見本を示し「挨拶」「ありがとう」「ごめんなさい」「教えて下さい」「困っています」など今後も対人関係で必要な言葉を自分から言えるよう支援します。 ・社会のマナーを伝え、その習得ができるようサポートしていきます。			
家族支援		・送迎時や電話連絡、その他の連絡ツールを活用し情報共有します。 ・電話以外にも直接保護者様とお会いし面談を行います。		移行支援	・移行先で児童が安心して過ごすことができるよう情報提供をします。 ・必要に応じて、社会資源についての説明をしていきます。
地域支援・地域連携		・関係各所と連携することで児童の心身の成長と暮らしを支えます。 ・地域貢献活動（地域の清掃）をし開かれた事業所を目指しています。		職員の質の向上	・キャリアパス研修の実施や自己研鑽を推奨し、人間性、専門性の向上に努めています。年間計画において様々な研修を受けています。
主な行事等		・季節ごとのイベント：花見、七夕、水遊び、ハロウィン、クリスマス、節分など四季折々の季節を楽しみます。 ・外出先：外食、公園、体育館、ドライブ、ボーリング、など楽しみながら外出先でしか学べない体験をしています。			